

グループワークのやり方

◆よりよい話し合いのために～5つのお約束～

- ①グループワークでは、検討の目的(趣旨)について、意見を交換する。
- ②人の話をよく聞き、楽しく議論する。
- ③縄張り意識や肩書、立場からではなく、自分の考えを話す。
- ④非難や愚痴、文句ではなく、建設的な意見を交換する。
- ⑤思い込みや強がりではなく、最後まであきらめず自分の考えを理解してもらう。

例

◆ワークの流れ

1. テーマ1「地域での昼間の公共交通に求めること」について、グループ内で個人の意見を発表し、付箋を貼り付けていただき、出た意見をグループ毎に分けてから意見交換していただきます。

テーマ1

地域での昼間の公共交通に求めること

公共交通の要件	記入例	全体の意見		
停留所までの距離は？	10m、100m、300m、500m、1km以内など			
地域内で、どこに行きたい？	おれい・近藤病院・港部内科など			
1乗車で何円まで許容できる？	1乗車で300円以内、1口乗車で300円以内など			
時刻表に合わせた外出はできる？	できる、できない、			
予約は面倒？	面倒、面倒でない、			

2

2. テーマ2「北部地域での公共交通案の検討」について、グループ内で個人の意見を発表し、付箋を貼り付けていただき、出た意見をグループ毎に分けてから意見交換していただきます。

テーマ2

北部地域での公共交通案の検討

	全体の意見
3つの公共交通で、利用したいものはありますか。	
3つの公共交通で、どれが一番利用したいですか。	
(選んだ理由)	
(改善してほしい点)	

4